

ふるさと発見！（小・中学生向け）

ながふじ学府

〈 地区・世帯数・人口 〉 令和2年12月末現在

とよだほくぶ 豊田北部小学校区	約 2,600 世帯	約 6,700 人
とよだひがし 豊田東小学校区	約 2,500 世帯	約 6,700 人
合 計	約 5,100 世帯	約 13,400 人

豊田北部小学校通学区：富里・東名・豊田の一部と加茂、池田
豊田東小学校通学区：富里・東名・豊田の一部と富丘、東原、高見丘

学府名の「ながふじ」は、「熊野の長フジ」から付けられました。

学府内には、令和3年4月開校のながふじ学府小中一体校（豊田中学校と豊田北部小学校）と豊田東小学校があります。



「熊野の長フジ」は1株が国、5株が県の天然記念物に指定されています。

●2万年前のくらしって？⇒ ① 歴史と人物と文化財

広野遺跡や高見丘遺跡群は磐田市で最も古い時代の遺跡です。遠州豊田パーキングエリア内に展示があります。長フジがある行興寺は、平安時代に池田宿で生まれ平宗盛に仕えた熊野御前ゆかりの寺です。江戸時代に天竜川から水を引き寺谷用水を開いた平野重定の墓が大円寺にあります。大正時代に磐田原台地の上で地下水を得るために掘られた深さ45メートルもある報徳井戸が東原にあります。

★ながふじ学府の人物・文化財について調べるには

- ・「いわたふるさと散歩 磐田文化財マップ豊田編」（全館）
- ・『わたしたちの磐田 改訂版』（全館） ・『わたしたちの豊田町』（福田）
- ・「いわた文化財だより 第123・139・141・145・146・158・189号」（全館・磐田市ホームページ）
- ・『郷土研究資料第3集 ふるさと豊田 改訂版』（全館）・『郷土研究資料第4集 町内史跡めぐり』（全館）
- ・磐田市立図書館「磐田の著名人」（全館・磐田市立図書館ホームページ <https://www.lib-iwata-shizuoka.jp>）

●太陽と水に恵まれ農産物が豊富！園芸流通センターもあるよ⇒ ② 農業

米・白ねぎ・中国野菜・茶の栽培や施設園芸などが盛んです。

★ながふじ学府の農業について調べるには

- ・磐田市立図書館（小・中学生向け）資料案内「磐田を知りたい！調べたい！ 磐田の特産物」（全館）
- ・『遠州の地場産業』（全館） ・『わたしたちの磐田 改訂版』（全館） ・『わたしたちの豊田町』（福田）
- ・「JA園芸流通センター」 <https://jaenchu.ja-shizuoka.or.jp/>

ながふじ学府からつながるふしぎな世界

ながふじ学府内には2万年前に人が住んでいた遺跡もあるよ。はるか遠くの京の都に伝わる様式が残っている神社もあるよ。磐田原台地の西の急斜面に照葉樹林が緑の帯を作っている。これは日本では伐採や植林のため少なくなってしまった樹林なんだ。ながふじ学府にはたくさんのふしぎな時間が流れているね。さあ！時空を超えて謎解きに出かけよう。



●神輿を燃やすの？神社で喧嘩？⇒ ③ 祭り和大念仏

麦わらと竹とカヤで神輿のように作った「やかた」に火をつけ、川供養や厄流しを祈りながら天竜川に流す池田やかた祭りや、天竜川を東西に分けて競った喧嘩相撲で有名であった天白神社の祭典などふしぎな祭りがあります。賀茂神社大祭の供え物の作り方は、京都の上賀茂神社や下鴨神社に伝わる古い様式を残しています。

加茂の大念仏は、初盆の家々を回り、笛や太鼓の音に合わせ念仏を唱えながら踊るものです。

★ながふじ学府の祭り和大念仏について調べるには

- ・『ふるさと豊田写真集』（全館） ・『豊田町誌 別編Ⅱ 民俗文化史』（中央・竜洋・豊岡）
- ・磐田市立図書館（小・中学生向け）資料案内「磐田を知りたい！調べたい！ 磐田のお祭り・大念仏」（全館）
- ・「いわた文化財だより 第124・170・172・176・181号」（全館・磐田市ホームページ）
- ・「いわたふるさと散歩 磐田文化財マップ豊田編」（全館）
- ・DVD『加茂大念仏』『池田やかた祭り』『賀茂神社特殊神饌』（全館）

●これは農業？工業？商業？デジタル技術と共に新しい農業で未来を拓く⇒ ④ 新しい施設や工場

遠州豊田スマートインターチェンジ周辺は交通の便の良さが生かされ、大型商業施設や工場があります。磐田市と情報通信技術の会社等が参加して設立した農業施設「スマートアグリカルチャー磐田」もあります。

★ながふじ学府の新しい施設について調べるには

- ・「広報いわた 平成28年10月号」（磐田市立図書館電子書籍サービス <https://www.d-library.jp/iwata/g0101/top/>）